

γプロッター（ガンマプロッター）Hを使った 放射線量測定デモンストレーションを実施

福島技術本部福島環境安全センター（センター長：石田順一郎）は、平成 24 年 8 月 9 日、あづま総合運動公園（福島市）において行われた「福島復興を考える会事務局（仮称）」が主催する勉強会において、γプロッターH を使った放射線量測定デモンストレーションを行いました。γプロッターH の特徴である歩きながらの放射線量の測定やその測定結果を地図上に表示する作業を行うとともに測定手順や構成機器等の説明を行いました。今回は福島県土地改良事業団体連会（水土里（みどり）ネット）も参加し、農業・農村基盤図をデジタル表示する「福島県水土里情報システム」が紹介され、γプロッターH での放射線量測定情報を「福島県水土里情報システム」上で表示できることが紹介されました。

γプロッターH は、GPS 機能を有し地表 5 cm 及び 100 cm の位置に放射線の検出部（プラスチックシンチレータ器）をセットしたステッキ状の放射線測定器です。このγプロッターH を持って歩くだけで、任意に設定した間隔で 2 つの高さの放射線量を同時に計測・記録することができ、これまで 1 箇所数分に必要であった測定時間が大幅に短縮できます。また、自動的に測定・記録が行えることから、誰でも簡単に、測定地点の情報を衛星測位システム（GPS）で取得し、測定した放射線量値が地図上にプロットされ容易に放射線量マップ（設定した放射線量率範囲を 6 色に分けることができる）を作成することができます。γプロッターH は、既に日本放射線エンジニアリング㈱から商品化されています。



色分けされた測定値が GPS 情報をもとにマッピングされます



機能や測定方法を説明



参加者から高い関心が寄せられました